



施策が実施されるも解明交渉終わらず！

本日(6月22日)、『変革2027』の実現に向けた組織の再編について」の実施に伴い、施設・電気系統は「設備技術センター」の新設など、体制が見直されました。東京地本は提案を受けてから解明交渉を申し入れ議論を重ねてきましたが、労働条件が示されず解明交渉が途中で中断しています。

この間の経過

- 2022年4月22日 ◎『変革2027』の実現に向けた組織の再編について」提案
- 2022年6月30日 ◎2021年度東地申68号解明申し入れ(施設関係)、2021年度東地申69号解明申し入れ(電気関係)提出
- 2022年8月 3日 ◎東地申68号、東地申69号団体交渉開催
- 2023年1月17日 ◎東地申68号、東地申69号では、検討中の課題が多いため、再度解明交渉に向けた職場討議を行い、2022年度東地申第32号解明申し入れ(信号通信関係)、2022年度東地申第33号解明申し入れ(電力関係)提出
- 2023年3月28日 ◎2022年度東地申第32号 団体交渉開催(1回目)
- 2023年3月29日 ◎2022年度東地申第33号 団体交渉開催(1回目)
※労働条件の根幹である業務量の根拠が示されず交渉中断
(MAILNEWS NO279、280 参照)
- 2023年4月18日 ◎2022年度東地申第32号 団体交渉開催(2回目)
- 2023年4月20日 ◎2022年度東地申第33号 団体交渉開催(2回目)
※労働条件の構成を成す、夜間作業についてのデータの持ち合わせがないために交渉中断
(MAILNEWS NO293、294参照)
- 2023年5月 8日 ◎これまでの解明交渉の中で労働条件が示されないにも関わらず、職場では業務の引継ぎが指示され、ワーキンググループが発足したことを踏まえて、2022年度東地申第64号緊急申し入れを申し入れる
- 2023年5月15日 ◎2022年度東地申第64号団体交渉開催 (MAILNEWS NO316参照)
- 2023年5月24日 ◎2022年度東地申第32号、33号 団体交渉開催(3回目)
※電力関係は議論が一定程度進むも信号通信関係については、東地申第64号の確認事項が踏まえられず、新たなPT(上野駅連動PT)が発足されることが明らかになり交渉中断
(MAILNEWS NO326、327参照)
- 2023年5月30日 ◎労働条件が明らかにならず、解明交渉が進まない中でも法令等の遵守を求め、2022年度東地申第70号申し入れを提出
- 2023年6月 8日 ◎2022年度東地申第70号団体交渉開催 (MAILNEWS NO346参照)

以降、東地申第32号、33号の団体交渉の開催を議論するも、
これまでの経過の認識があわず、交渉の再開には至ってはいません！

首都圏を支えるメンテナンス体制を構築していくには、働く仲間の“働きがい、や“働き方、が担保されなくてはなりません！
適正な要員配置、労働条件の向上を目指して、議論を求めていきます！